

進路指導室へようこそ 3

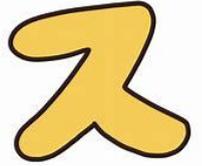
前橋女子高校進路指導部

令和7年度 MJ 進路通信 第13号

令和7年6月10日(火)発行

■学習量増加キャンペーン実施中～ポイントは、3つの「ス」～

光慧祭も大成功に終わり今週から平常の授業に戻りました。今週から学習時間調査が始まっていますが今回のテーマは「切り替え」。大きなイベントを終え、次なる目標(期末考査)に向け、学校挙げて「学習量増加キャンペーン」を実施したいと思います。是非クラスや部活の仲間で刺激しあって学習に取り組みましょう。前回(4月)に行った学習時間調査の結果を踏まえ、より質の高い学習を目指しましょう。本校の課題を踏まえた学習量増加のポイントは以下の3点が挙げられます。



- ① 学習のスタート時間をしっかり定めて実行しよう(時間の4点固定を)
- ② スキマ時間を見つけて学習時間の上乗せをはかろう
- ③ スマホ時間にけじめをつけよう(意識してスマホに触れない時間をつくろう)

1日1日にテーマと目標をもって過ごしていきましょう!

■科目選択の下調べは、できていますか?

1・2年生は先月のLHRで次年度の科目選択説明会がありました。来年度選択する科目(1年生は文理選択を含め)は最終的には受験時に使用する科目に直結します。「まだ急には決められないよ」という人も多いと思いますが、だからこそ、この時期にきちんと「自分が何を指すのか」「そのためにどんなことを学べば良いのか」を考える時間を確保してほしいと思います。例年この時期にきちんと考えずに選択した生徒の多くに受験科目のミスマッチが生じています。3年生には科目選択はもうありませんが、2学期以降の模試では「どの教科を受験するのか」をしっかりと確認しておく必要があります。第一志望に必要な科目だけしか見ていないと、予定通りに行けなかったり気持ちに変化があったときに対応できなくなる可能性もあります。同じような大学でも、受験科目に違いがあれば簡単に志望校を変えるということができません。受験に関するあらゆる可能性を想定し、独りよがりの決断にならないようにしたいですね。担任や教科の先生ともよく相談し、かつ自分でよく調べて選択の準備をしてください。

■オープンキャンパスに、行ってみよう

現在多くの大学からオープンキャンパス(OC)の案内が届いています(一部は進路指導室前に掲示してあります→)。これから夏休みにかけて各大学のOCが盛んになりますが、その大学の雰囲気を知るには非常に有効な機会です。興味のある大学については是非OCに足を運んでみることをお勧めします。大学の教育内容はもちろんですが、キャンパスや学生の雰囲気、街の様子なども見ることで大学というものをもっと身近に感じられると思います。マナビジョンのサイトなどでOCの情報を入手できますので、部活や補習の日程と調整しながらOCの計画を立ててみましょう(都合があればチームOGの協力も依頼できます)。



また、進路指導室前の廊下ある掲示板では、大学から寄せられた様々な案内を掲示しています。職員室から見て最も手前の掲示板には、主に奨学金等に関する情報を掲示しました(奨学金制度は多くの大学で採用しており掲示してあるのはその一部です)。また、その奥にはオープンキャンパス情報と、特別入試のピラを掲示しています。進路指導室を訪れた際などにチェックしてみましょう。

特別入試情報



奨学金案内



■「大学入試の基礎用語」(第3回：アドミッション・ポリシーって何?)

アドミッション・ポリシー (AP) とは、大学が定める「入学者の受入方針」のこと。簡単にいえば「大学が求める学生像」。AP は大学全体や学部・学科ごとに設けられていて、大学がどんな学生を求めているのかを知るためのひとつの指標です。AP には大学の特色やビジョンが反映されており、建学の精神や教育目標などに関連していることが多いです。入試問題 (面接含め) も AP に基づいて作成されますので、志望校の準備を始める際にまず知っておかなければならないことの1つといえます。参考までに、AP の例を紹介します。

東京大学

東京大学が求めているのは、本学の教育研究環境を積極的に最大限活用して、自ら主体的に学び、各分野で創造的役割を果たす人間へと成長していこうとする意志を持った学生です。何よりもまず大切なのは、上に述べたような本学の使命や教育理念への共感と、本学における学びに対する旺盛な興味や関心、そして、その学びを通じた人間的成長への強い意欲です。そうした意味で、入学試験の得点だけを意識した、視野の狭い受験勉強のみに意を注ぐ人よりも、学校の授業の内外で、自らの興味・関心を生かして幅広く学び、その過程で見出されるに違いない諸問題に関連づける広い視野、あるいは自らの問題意識を掘り下げて追究するための深い洞察力を真剣に獲得しようとする人を東京大学は歓迎します。

群馬大学 (医学部医学科)

- (1) 医師としての資質、特に医師としてふさわしい人格と倫理性、コミュニケーション能力、人間に対する豊かな感受性と奉仕の精神を備えている人
- (2) 医学部の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人
- (3) 医学研究、医学教育、医療行政、社会貢献活動を指向する人
- (4) 地域医療に貢献することへの志と強い信念を持っている人

■ (予告) メタバース講演会開催

6月13日 (金) 12:30~15:00

@第一体育館 (対象: 1・2 学年)

東京大学工学部長の加藤教授をお招きして講演会を行います。「工学」とありますが、理系の生徒のみを対象とした話ではなく、文理それぞれの分野で行われている研究が未来の社会にどうつながっていくのか、そのために大学で何をすべきなのかなどについてお話しさせていただきます。